

埼玉県にお住まいの皆様、大変！です。



住まいの勉強会 報告



東京都の犯罪件数はここ2、3年の間に激減しました。石原都知事が防犯のエキスパートに依頼したためです。江戸川区商店街の防犯カメラ設置などがその一例です。仕事場を失った泥棒がなんと、千葉、埼玉に移動してきているらしいのです。こうなったら我が家の安全は家族で守っていくしかありません。では、いったいどうしたら・・・？
まずは、泥棒の嫌がることから調査しました。



できるだけ明るくします。木の陰など目隠しになるものは泥棒にとっては好都合です。

時間



中に入るのに5分以上時間がかかると7割があきらめるそうです。

泥棒のイヤがること

注目される、じろじろ見られるのはとても警戒します。挨拶されるのも嫌がります。



目

侵入の際に音を立てるのはとても嫌がります。小さな音にも神経質なので玉砂利を敷くだけでも効果あり！



音

ゾットするような話ですが、泥棒は事前に何度も下見を繰り返しているのです。インターフォンを押し（当たり行為というそうです）留守の時間帯も含めた生活パターンを調べ上げ、ゴミだしなどのほんのわずかな時間も狙うそうです。



かなり効果が期待できる防犯対策として注目されている**特殊フィルム**を貼ったガラスを割る実験をしていただきました。写真(1)はドライバーでガラスを割ろうとしているところです。何度叩き割ろうとしても**細かなひびが入るだけで時間もかかり、ものすごい音を伴うので、とても進入どころではありません。**写真(2)のように男の人が上に乗っても割れることはありませんでした。

・・・ということは、逆に緊急時に家の中から外に逃げ出すときに困るのでは？
実は、フィルムを貼った**内側からはガラスを割ることができる**のです。フィルムのおかげで飛び散りも防げ、防犯、防災の両面からお薦めできる商品です。

他にもホームセキュリティなど、お金を掛ければ色々な方法がありますが、**我が家の安全は自分たちで守る**という意識が一番大事ということを教えて頂きました。